

日本共産党松江市委員会機関紙

# 新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

## イラン攻撃ゆるされない 東日本大震災 原発事故から15年 原発ゼロの松江市めざして

### 15年目の3・11 まちかどから訴え



東日本大震災・東京電力福島第1原発事故から15年を迎えた3月11日、全国で唯一県庁所在地に原発を抱える松江市で、日本共産党の尾村利成県議、たちばなふみ、佐野みどり、樋野伸一の各市議が商店街前で宣伝し決意を述べました。  
高市政権は、福島原発事故を「終わったこと」にするかのように、原発の再稼働、新増設に突き進んでいます。その中には、中国電力島根原発2号機（松江市）の再稼働・プルサーマル発電や同原発3号機の新規稼働も含まれています。  
「原発のない安全・安心の島根、松江をつくるために全力を尽くす」と表明しました。

### 福島を忘れない 原発ゼロの会が集い

3月14日、原発ゼロをめざす島根の会が「あの日から15年3・11福島を忘れない島根の集い」を開催し80名の市民が集いました。



デモ行進する参加者

裁判官として志賀原発2号機差し止め判決を出した、弁護士井戸謙一さんを講師に講演「福島事故後の被ばく問題」が行われ、終了後松江駅前で行われ、終了後松江駅前

に向かつてデモ行進しました。ゼロの会共同代表岡崎由美子弁護士が「15年たち福島事故がなかったかのように国が原発推進に進む中で、被害を繰り返して学んでいくことが大事だ」と挨拶。

になり、保険にも入れず、国や社会に「なかったこと」にされている」と2022年に東電相手に始めた裁判について詳細を報告しました。  
集会では「私達は福島を忘れず、知り、学ぶことで被災者と連帯し自治体にも働きかけ、原発ゼロを実現するよう取り組もう」とアピールを採択し決意を固めました。

### イラン攻撃ゆるされない JR松江駅前 で市民抗議集会



プラカードで訴える市民の皆さん

3月5日「戦争反対イランへの攻撃やめろ」緊急市民抗議集会が開かれ、JR松江駅前に市民が集い、各々がプラカードやスピーチで道行く市民に訴えました。学校帰りの

高校生、通勤通学の方、SNSで知って参加した方などが立ち止まり聞く姿がありました。

島根県平和委員会の徳永和洋事務局長が「イランで小学校が空爆され、160人以上の子どもたちが犠牲になった。この間の攻撃で千人以上が亡くなっている。国際社会が協力し、暴力ではなく交渉によって問題を解決する道を選ぶべき。米国によるイランへの先制攻撃に反対しましょう。私たちの生活と権利を守るために、戦争の拡大に反対しましょう」と訴えました。

う。」と訴えました。

呼びかけ人の新日本婦人の会県本部山崎泰子さんは「武力攻撃は国連憲章違反。平和憲法を持つ日本は、アメリカ、イスラエルに対し、先制攻撃をやめ外交による努力を尽くすよう求めるべきです。みんなで声を上げよう」と訴えました。集まった市民がリレートークし10名がスピーチしました。

### 第92回地区党会議開かれる

3月1日、日本共産党東部地区委員会は、第92回地区党会議を開催。向田聡地区委員長が今年度の地区総合計画について報告し、10人が討論にたちました。

衆議院選挙の活動を振り返り、これまで行ってきた要求対話や要求アンケートの取組みの重要性、世代的継承を実現するために地域でつながりを広げる活動に努力している様子、SNSを活用した対話や宣伝の取組、医療介護現場の状況など豊かな討論が行われ、総合計画は採択、来る



集会で講演に聞き入る参加者のみなさん

統一地方選挙、市民要求実現に向けての方針を固めました。

その後、新地区役員25名が選挙で選出され、第一回総会で、地区委員長に向田聡氏、副委員長にたちばなふみ氏、亀谷優子氏、ほか上代和美氏、河津清氏、樋野伸一氏、佐野みどり氏、平井謙氏の8名が、地区常任委員を務めることとなりました。  
尾村利成県副委員長・県議会議長が県委員会を代表して挨拶、大平よしのぶ元衆議院議員からメッセージが寄せられました。